

# 第28回関西感染予防ネットワーク例会 Kansai Infection Prevention Network

## テーマ：最近の耐性菌の動向と対策

### ～ICTでの耐性菌への取組みの現状と対策～

時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。皆様の御施設におかれましては、日々院内感染対策に奔走されていることと思っております。

今回の例会では、「最近の耐性菌の動向と対策」をテーマに、各分野でご活躍の先生方にご講演頂き、各施設においてのチーム医療の活動の新たな業務展開および現時点での活動を発表いただき、様々な問題について討議していきたく思います。各施設においての感染対策に活用および再確認していただけたら幸いです。

皆様のご参加をお待ちしております。

日時：平成24年8月25日（土）14：00－17：00

参加費：一般500円、学生無料

場所：大阪コロナホテル 1階

大阪府大阪市東淀川区西淡路1-3-21 TEL06-6323-3151（代）

JR新大阪駅（東出口）から徒歩約3分（200m）



#### ❖ 申込方法 ❖

お申込みは、KIPN Web サイト (<http://www.kipn.net>) 内のメニュー「例会参加申し込みページ」からお願いいたします。 **締め切り：8月16日（木）**

## プログラム

13:55 - 14:00 開会の挨拶 (関西感染予防ネットワーク 代表 牧本清子)

14:00 - 15:00 第1部

座長：(独) 国立病院機構 京都医療センター 薬剤科 中尾元紀

【教育講演】(60分+5分；質疑応答含む)

### 『神戸中央市民病院における耐性緑膿菌アウトブレイクの経験』

住友病院 感染制御部 部長 林 三千雄先生

15:05 - 15:20 休憩

15:20 - 15:35 共催企業プレゼン

「環状リポペプチド系抗生物質；キュビシンについて」(MSD株式会社)

15:35 - 16:55 第2部

座長：関西電力病院 薬剤部 濱口良彦，日本生命済生会附属 日生病院 薬剤部 池田久雄

シンポジウム

「ICTでの耐性菌への取組みの現状と対策」(各20分=計60分)

・臨床検査の立場から

「今、日本で対応が必要な耐性菌」(20分)

神戸大学医学部附属病院 感染制御部 臨床検査技師 吉田弘之先生

・看護師の立場から

「ICTラウンドでここをチェック！耐性菌検出患者の隔離予防策」(20分)

公益財団法人 先端医療振興財団 先端医療センター病院 看護部

感染管理認定看護師 大東芳子先生

・薬剤師の立場から

「抗MRSA薬の基本～TDMを中心に～」(20分)

宝塚市立病院 薬剤部 新 康憲先生

16:35～16:55；パネルディスカッション(20分)

上記プレゼン内容を踏まえたパネラーとのディスカッション

吉田弘之先生，大東芳子先生，新 康憲先生，林 三千雄先生

16:55～17:00 閉会の辞

大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 教授 牧本清子 先生

共催 関西感染予防ネットワーク

MSD株式会社